## 平成26年度 実施計画・事務事業評価(事後評価)シート

## 基本事項

_	坐作业员												
ſ	部等名	教育部		課等名	学校教	效育課	記	己入者の	名	柿木	彰	内線	330
	事務事業名	新入学児童月	用防犯ブザ	一購入費		事業期	間	平成	18	年度	~ 平	成	年度
}	総合計画上の	基本方針	歴史と文	化の薫りが暮	らしを彩	る教育と信	È民I	自治の	まちづ	くり			
	位置付け	施策	義務教育	<b>義務教育の充実</b>									
		細 施 策	保健体育及び安全教育の充実										
	根拠法令・条	例、関連計	画等										
予算細々目名 会計 款 項 目   組						細目		-					
	学校教育一般管理費(新入学児童用防犯ブザー				事業)	C	)1	10	02	01	02		

## 事務事業の目的(何のためにするのですか)

携帯用防犯ブザーを配付し所持させることで、自らの身を守る意識の醸成を図るとともに、犯罪抑止効果を上 げ、登下校中の児童の安全を図る。

### 事務事業の概要 3

U_	THINTHUMA			
	H25年度の事業概要	H26年度の 事業概要・計画	H27年度の事業計画	H28年度の事業計画
	携帯用防犯ブザー500個	携帯用防犯ブザー520個	同左	同左

4	事務事業の対象・手段・意図	
	対象(誰・何に対して行う事業ですか)	手段(対象に対してどのような活動を行うのですか)
	新入学児童(小1)	携帯用防犯ブザーを配付し所持させる。
	意図(活動により対象をどのような状)	態にしたいのですか)
	登下校時の児童の安全面の向上を図る。	

# 事務事業評価(事後評価) 1 指標の推移

区	分	指標名	単位	23年度 実績	24年度 実績	25年度 実績	26年度 目標	27年度 目標	28年度 目標	最終 年度	終目標 目標値
活動	1	配付個数	個	530	530	500	520	520	520		
岩											
成果	1										
岩	2			- ( 1)				# 7 F DE			

2	評	<i>ſŧŧi</i>
_	<del>4</del> 7	7////

ı	果指	Ŭ										
	指標	2										
Ī		X	〈 活動指標・・・事業内容を示す数値(ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など)									
_		×		標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値(ボランティア実施者数、渋滞緩和率など)								
2		評		<i>価</i>								
		J		又は実施計画の意図を向上させる余地はないですか								
2			ない	理由								
	有		ある	犯罪を発生させないことが最大の成果である。								
	効性	J	廃止・休	止した場合の影響はありますか								
	IX.		ある	理由								
		犯罪の発生及び抑止効果の減が危惧される。										
ŀ			ない									
				を下げずにコスト削減の余地はないですか がない場合は、単純にコスト削減について記入してください)								
ı		-		理由								
			λ, V.	選出 購入数については、精査を行い過剰な在庫が出ないようにするとともに、見積もり合わせにより最								
			ある	低価格を提示した業者から購入している。								
	効	<del>)</del>		の有無と統合の可能性はないですか (市以外の取組含む)								
			ない	理由								
	性		ある	他の取組はない。								
		Ī		者との負担割合は妥当ですか(受益者負担がある場合に記入してください)								
			はい	理由								
			いいえ	受益者負担は求めていないが、サービスの水準は突出したものではなく、市民から見ても理解が得 られやすい。								
Ì	7	1	他の市町	すでは実施している事業ですか(県内の他市の状況等を具体的に記入してください)								
	その他	予市をはじめ県内6市においても実施している。										
3		今	後の方	· 向性、改善案等(一次評価)								
	!			生(総合評価) 方向性の理由、改善案等								
			改善して	■ 現行のまま継続 新入学児童の安全にかかわる事業のため、現行のまま継続する。 新小 □ 廃止・休止								
4	· 向性、改善案等(二次評価)											
	1.	今後	後の方向性	生(総合評価) 方向性の理由、改善案等								
		□拡大 ■現行のまま継続										
			改善して 統合・統	<ul><li>ご継続 一次評価と同様に現行のまま継続とする。</li><li>資小 □ 廃止・休止 □ </li></ul>								
5 5		<i>4</i>	後の方	向性、改善案等(最終評価)								
	1			生(総合評価) 方向性の理由、改善案等								
			拡大 改善して 統合・縮									